

板のインサート深さとバインディングのマッチングについて

GRAY SNOWBOARDSは、各モデルによりボードの厚さ（=インサートの深さ）にかなりの差があります。各シリーズ・各モデルごとに最適なウッドコア芯材や厚さバランスを設計して性能を追求しているからです。その結果、特にレディースやジュニア・キッズ対応のモデルにおいては、デッキ面からのインサートの深さが極めて浅いモデルがあります。

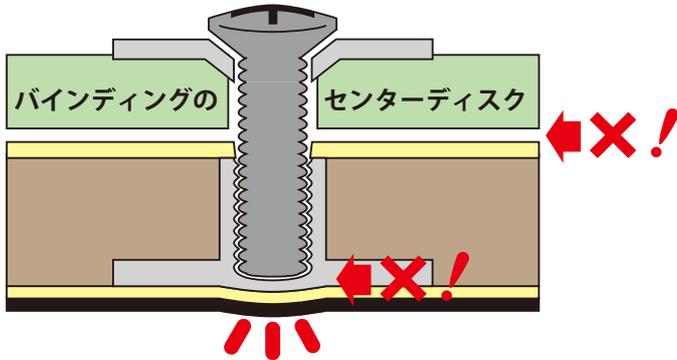
また、市場で販売されておりますバインディングのブランド・モデルにおきましても、スクリューの長さについてはまちまちであるのが現状です。

弊社ボードのインサートの浅いモデルに、スクリューの長い（バインディングを取り付ける際に、センターディスクより下に出る部分）バインディングを取り付けた際に、センターディスクを締め付ける前にスクリューの先端部がインサートの底に当たってしまい、しっかりとバインディングが固定されないという状況が発生します。これを回避するためには、スクリューを少し短いものに交換するか、またはワッシャー等でスクリューの長さを調整するしかありません。

但し、逆に短すぎる場合には、ねじ山のかみ合い数が不足してしまい、引っ張り強度が不足してバインディングが抜けてしまうことが考えられます。山が3山以上かみ合い、尚かつスクリューがインサートの底に当たらないように、スクリューの長さについて細心の注意を払って取り付けすることが重要です。

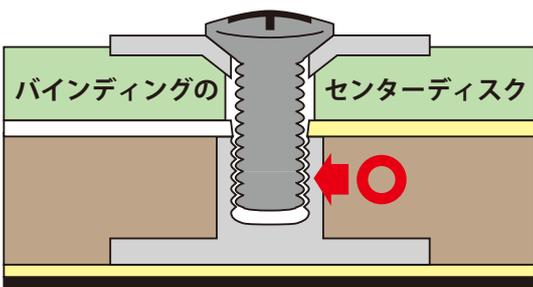
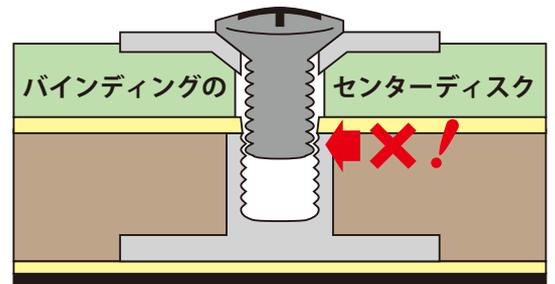
スクリューが長すぎると・・・

インサートの底に当たってしまって、バインディングのディスクがきちんと押さえられません。



スクリューが短すぎると・・・

インサートのネジ山へのかみ合いが少なく、バインディングを取り付けている強度が足りません。



ドライバーで、スクリューをゆっくりと回していき、ねじ山がかんでから**3回転以上回る事**。そして、バインディング本体がガタガタしないか？ ワッシャー部分に遊びがないか？を確認してください。